

広報



かたひがし

No. 198

昭和54年

10月

健康で文化の香りただよ村に

□発行 新潟県潟東村役場
□編集 総務課



● ● ● 一足早い勤労感謝の日 ● ● ●

「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝し合う」というのが勤労感謝の日です。

この日は、かつて昭和二十四年以前は新嘗祭（いになめきい）とよばれていました。新嘗祭は、一説によると稲の豊作を祈る神事で、いまも宮中をはじめ各地の神社でこの祭が行われています。

新嘗の嘗は食（た）べるという意味で新しいものを食べる、つまり「新穀を食する」儀式です。といっても、今は稲の収穫が早くなっているために、十一月二十三日に新米を食べるといふのは、生活実感としてはピンときません。

戦前は、稲刈りといえば平均して十月下旬から十一月にかけて行われたものですが、今は早いところで八月上旬、おそくても十月の上旬には終わってしまいます。

ですから、自主流通米ですと、早いところで八月下旬には配給ルートに乗ります。いかなればそれだけ私達は新米を早く食べられるようになったというわけです。

ところがです。一方で、お米の需要が減り、年々、過剰米は増加の一途をたどっています。お米は、古来より日本人の主食として、また豊富な栄養源として毎日の食生活に欠かせないものでした。

いま一度お米のよさを見直し、国民みんなでお米の豊作を祝い、お百姓さんのご苦労を共に分かちあえる「勤労感謝の日」にしたいものです。

第3回 定例9月議会

議会だより

一般会計 決算を認定

—ひとり暮らし老人家庭に電話—
—国保制度改善に関する意見書—

鴻東村九月定例議会は、去る九月二十一日に招集され、会期を二十六日までの六日間決定、村長提出六案件、議員提出二案件について、慎重に審議いたしました。
会議は、議長の諸報告、村長の行政報告がそれぞれ行われたあと、都市ガス導入特別委員会の渡辺春雄委員長から都市ガス導入問題について、特別委員五名での審議経過とそのまとめが報告されました。
その後議案の審議に入りましたが、昭和五十三年度の一般会計、及び国保特別会計の決算については、議員全員による決算審査特別委員会を設置し、委員長小林昭平議員(慎重かつ厳正な審査を行いました)。
また本定例会での一般質問は、三名の議員が立って、村政の諸問題について、村当局の考えを質しました。
最終日の二十六日は、一般会計補正予算を可決し、全議案の採決が行われ、いずれも原案の通り承認、可決して九月定例会は閉会しました。主な内容について、案内いたします。

幹線水路の工事に伴う 防火用水の確保対策

稲作が終って農業用水が不用品になるこれからの時期、村内の主要幹線水路の改修工事が行われるため、多くの部落で防火用水の不足が心配されます。村では、これの応急対策として、曲、八ヶ江、五ヶ江用水路の三ヶ

稲作と水関係

西小学校改築に伴う 備品等の整備充実を

西小学校は、今年十二月末の完成をめざして、鋭意改築工事が進められていますが、このたびの改築で、今までの一階教室を改築して、立派な理科教室、家庭科教室が出来ることになっております。今回の補正予算では、この教室で児童が本格的な実験や実習の出来る、実験用机、調理台、そのほか各種備品など購入費として、二百二十三万が計上されました。



産業と水関係

水田利用再編対策事業の 大麦採種組合への補助金 不足分を計上

水田利用再編対策事業の大麦採種組合について、大麦刈取機械七台が補助金対象に決まっていますが、これに対する補助金の不足分七十六万九千円が、今回予算化されました。
また県農林水産業振興事業として、水稲採種組合の設備補助金三十九万六千円の支出も決まりました。

県農業者友好訪中団員 として佐藤智君中国へ

県主催の、新潟県農業者友好訪中団の一員に、本村の佐藤智さんが選ばれました。
佐藤さんは、現在村連合青年団長として大活躍している模範青年ですが、更に今回の訪中の成果に期待したいものです。
訪中団は十一月月上旬出発のことですが、派遣費一部が補助されることになりました。

社会厚生関係

ひとり暮らしの老人家庭に 電話を設置

たったひとり暮らしで知られる

国保制度改善に関する 意見書関係機関に提出

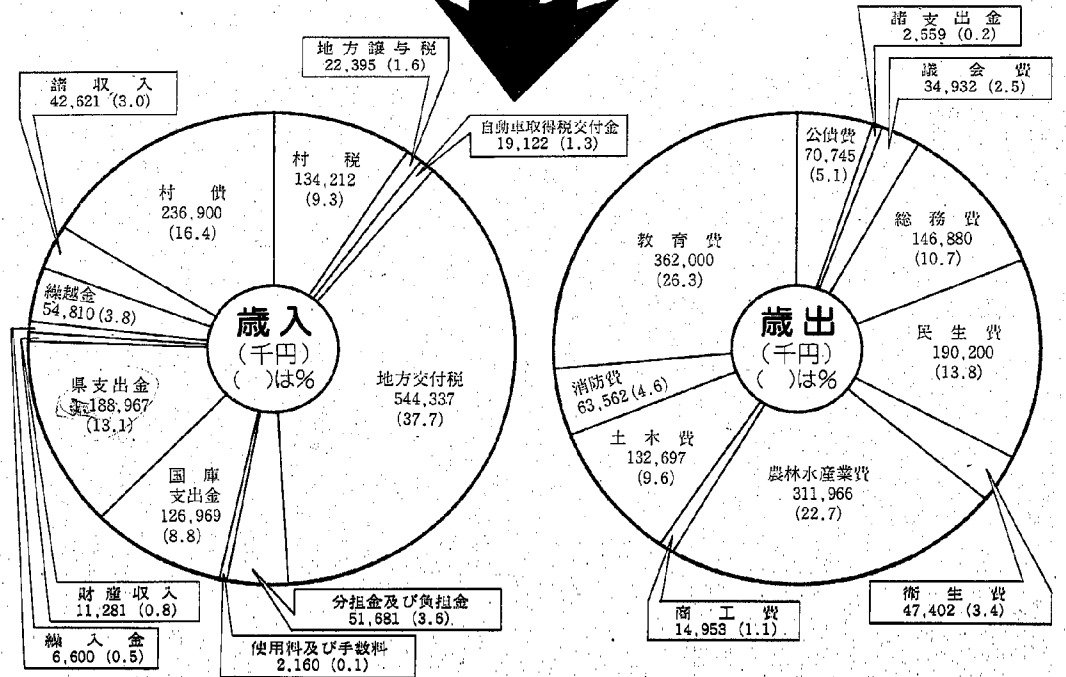
現在の医療制度は、多くの問題をかかえていますが、なかでも国民健康保険制度については、老令化社会への移行によるしわ寄せや、経済不況等の要因が重なり、深刻な事態になってきています。こうしたなかで村議会は、国保医療関係者からの協力依頼を受けながら、国保財政の健全化と、国

一般会計

昭和53年度決算

村の財政

歳出は.....8.5%の伸び
実質黒字は.....6,400万円



予算の状況

昭和五十三年度は、鴻東村長期総合開発計画に則り、投資的経費の拡大と、一般行政経費の節減を図り、財源の重点的配分等財政運営に留意し、鴻東中学校校舎建設事業及び農村総合整備モデル事業の実施を中心に、道路の整備、農業の振興、社会福祉、生涯教育の充実、生活環境の整備等を重点施策といたしました。

決算の状況

歳入決算額 一、四四二、三八二、五九九円
歳出決算額 一、三七七、八九五、六九一円
繰越額 六四、四八六、九〇八円
本年度の決算は、関係機関及び村民各位のご理解とご協力により、歳入決算額が予算額を上廻ることとなり、歳出予算の執行では、財政の効率化と経費の節減を図り、健全財政を堅持することができました。
繰越額の見込みを推計いたしました。財政調整基金へ三〇〇〇千円の積立をいたしました。

五十三年度の主な事業

- 鴻東中学校校舎建設事業 一八三、〇六六千円
 - 農村総合整備モデル事業 一六一、一六九千円
 - 村道整備事業 七八、三五九千円
 - 農道整備事業 二二、八九一十千円
 - 鴻中体育館床張替事業 一五、一八〇千円
 - 鴻中野球場照明補修事業 一一、四六〇千円
 - 大型防火水槽建設事業 七、八一八千円
 - 鴻中クラブハウス建設事業 六、一一〇千円
 - 清掃車購入事業 五、一五〇千円
- ※国保会計については国保特集をご覧ください。

衆議院議員総選挙結果について 鴻東村選挙管理委員会

第35回衆議院議員総選挙は、9月17日公示され、10月7日投票により執行されました。この度の選挙は、80年代の政治動向を占う大切な選挙でありましたが、朝から降り続く雨で、投票率は前回(81.58%)を下回る結果に終わりました。以下主な事項をとりまとめてお知らせいたします。

1. 総括表

項目	衆議院選挙	最高裁国民審査
選挙人名簿登録者数	4,660人	4,660人
選挙権のない者の数	3人	3人
有権者数	4,657人	4,657人
投票者数	3,675人	3,326人
有効投票数	3,632票	3,003票
投票率	78.91%	71.42%
無効投票数	43票	317票
無効投票率	1.17%	9.55%
不在者投票者数	118人	41人
代理投票者数	21人	16人

2. 投票区別有権者数、投票者数及び投票率に関する調査

投票区	有権者数	投票者数	投票率
第1投票区	687人	529人	77.00%
第2投票区	350	285	81.43
第3投票区	625	486	77.76
第4投票区	1,513	1,238	81.82
第5投票区	520	405	77.88
第6投票区	461	337	73.10
第7投票区	501	395	78.84
計	4,657	3,675	78.91

4. 党派別得票率

党派	得票数	得票率
自由民主党	1,987	54.2
日本社会党	1,064	29.3
民社党	404	11.1
日本共産党	197	5.4
計	3,632	100.0

3. 候補者別得票数

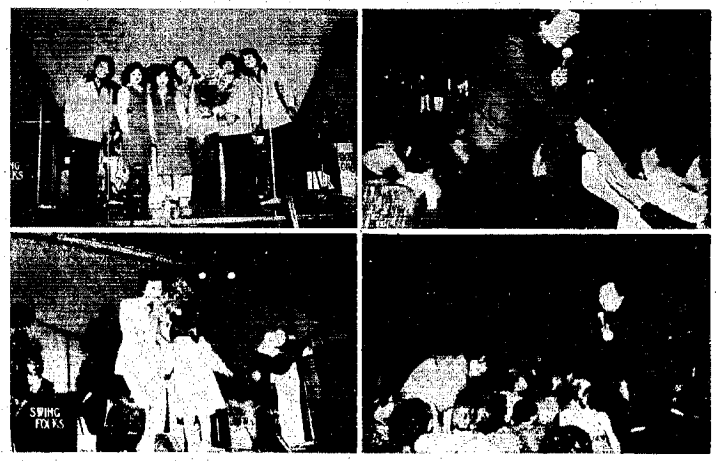
届出順	候補者氏名	党派	得票数
1	小沢辰男	自由民主党	1,169票
2	林弘二	日本共産党	197
3	近藤元次	自由民主党	798
4	山本悌二郎	民社党	404
5	米田東吾	日本社会党	1,064

5. 最高裁判官国民審査結果

裁判官氏名	ひ免を可とする投票	ひ免を可としない投票	計
本山 亨	218票	2,785票	3,003票
中村治朗	183	2,820	3,003
藤崎 万里	188	2,815	3,003
塚本重頼	171	2,832	3,003
横井大三	167	2,836	3,003
塩野宜慶	151	2,852	3,003
木下忠良	147	2,856	3,003
戸田 弘	138	2,865	3,003
計	1,363	22,661	24,024

「第3回鴻東村勤労感謝のつどい」 鴻中体育館

■10月10日 ■主催/鴻東村・鴻東村農協



殿キンシヨ

十月十日の体育の日には鴻東中学校で、「第3回鴻東村勤労感謝のつどい」が行われました。中学校では新校舎の工事もしっかり終り、訪れる人々にはあまりの変貌ぶりに驚きの顔は隠せませんでした。

体育館では殿さまキングスショーが開催され、一部、二部合わせて二千二百人のファンを集め、日頃直接お目にかかれないスターと顔を合わせることができ、握手もできた本場にうれしそうに帰っていかれるお年寄りもおられました。



保制度の長期安定化をめざして、一国民健康保険制度の改善に関する意見書」を万場一致で可決し、早期実現を関係機関に要望いたしました。

吉崎春治議員

一、巻原子力発電所建設問題
○鴻東村の基本的立場について
二、国土調査について
○地籍調査を実施するかどうか
三、役場窓口業務について
○住民への応待サービスについて

中山竜雄議員

一、水田再編対策(昭和五十五年)について
○いわゆる減反強化の方針に対し、村長の所信は、
二、新幹線家屋補償について
○大原部落の家屋補償に問題がある
○鉄建公団の組織ぐるみの不当支出をどう考えるか
三、指名業者をめぐる問題
○業者を指名する条件
○政治的配慮の有無

星野五郎議員

一、都市ガス導入について村当局の対応について
○村の一般会計より繰入れを予定している金額、方法
○加入者のとりまとめ方法について
○資金借入れの方法について

○生活困窮家庭の加入希望について
一、本村開発長期計画について
○長期計画練り直し論が出てくるが、村長は構想を持っていないか、
○とり組みをどう考えているか
二議員の質問に対し、小林村長からそれぞれ具体的な答弁がありました。

高遠新幹線等環境公害対策特別委員会
**新幹線用地内の
雑草繁茂対策を!!**

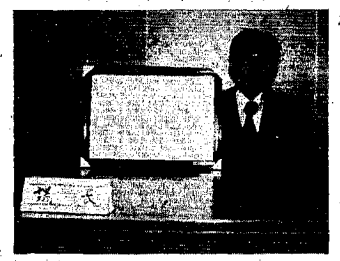
新幹線工事は、地上部門の工事はほとんど終わって、現在線路の伏設や、架線張りの工事が進められているようです。

議長在職七年余

鴻東村議会渡辺敏之議長 県町村議長会より表彰される

鴻東村議会の渡辺敏之議長は、昭和四十七年四月鴻東村議会六代目の議長に就任され、以来今日まで七年余にわたり、常に議会の中心にあって明快な理論と、たくましい行動力によって、安定した議会運営を行われ、村政発展に大きな役割を果されました。

こうした長年にわたる議長職の実績と、地方自治につとめた功績を認められて、去る七月十六日



新鴻東町議長会から、晴れの表彰を受けられました。

鴻東村議会でも、渡辺議長のこのたびの受賞を祝し、記念品を贈り盛大な拍手でその栄誉を讃えました。

ところが、この新幹線用地内(線路下線路添え)夏草もえる季節の頃から、雑草が繁茂して「害虫や野鳥の巣になるのではないかと心配する声や、関係地域のみならずから盛んになりました。

議会の公害対策特別委員会ではこの問題を取り上げ、現地の大原井内地区を視察し、これについて対策を協議検討いたしました。

その結果、この新幹線用地内の雑草について「とりあえず、早急に雑草を刈り倒すなどの措置を講じられるよう」鉄建公団などの関係機関に申し入れたいたしました。

この雑草についての恒久的な対策は、今後検討を重ねて、よい方向を見出し出していくよう取組む予定です。

都市ガス導入問題

都市ガス導入特別委員会 渡辺特別委員長

九月定例議会で報告!

▼鴻東村に都市ガスを導入することが望ましい。

▼村として、都市ガス導入の方向で、今後前向きに取り組みきたい。

かつて村内では、官公庁はじめほとんどの家庭が、炊事や暖房の熱源に天然ガスを使い、これが家庭燃料の主役でした。

しかし地盤沈下対策として、ガス規制が実施されてから、年々ガス井戸は姿を消し、代って灯油やプロパンガスが使われるようになってきました。

ところが近年、石油資源、省エネルギー問題が話題となり、都市ガス導入が大きな住民課題として、クローズアップされてきました。

村議会では、この都市ガス導入問題を重視し、議会としてこの問題を十分に調査研究し、よりよい方向を見出して村民のみならずの負担に答えよう、との主旨で、六月議会において、都市ガス導入特別委員会を設置して、この都市ガス導入問題と取り組んできました。

七月二十一日の特別委員会には、鴻東村区域に都市ガス供給の権利を持つ、蒲原ガス株式会社の担当者を引き、都市ガス事業の実状、都市ガスの性質や他の燃料との比較、村内に導入する場合の経費や工事内容、など具体的な説明を聞きました。

更に八月十四日、前回に続いて蒲原ガスの担当者をして、疑問点について質疑を重ねました。

そのあと、それぞれの部署の実態、将来にわたる熱源の推移、生活様式の変化など、慎重に検討した結果、都市ガスは導入すべきだ。今後村当局の導入への取組を期待したい、との意見の集約を見ただけです。

渡辺春雄委員長はこの結果を、九月定例議会の冒頭特別委員長報告として行いました。

そしてこの特別委員会は、設置目的の調査研究が終了したものととして解散いたしました。

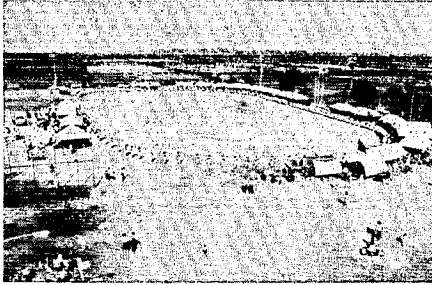
都市ガス導入の今後の進展を期待したいものです。

村民総参加で楽しく

第十四回湯東村民大運動会

村民スポーツの祭典として、広く各層の参加を得て、スポーツ活動の普及と村民相互の協調、融和を図り、明るい豊かな村づくりをめざすため毎年行われている村民大運動会が十月十四日湯東中学校にて開催され、さわやかな秋空の下で村を上げて行われました。

この運動会の日ばかりは日常の忙しさも忘れて、老若男女約二千人が参加、各種目とも大熱戦が展開され、力走と珍プレーで体力づくりと親善融和を一層深めました。また、全村保育所園児によるかわいらしい遊戯や婦人会による民謡踊りなどが披露されました。



▽女子四〇〇m R (教育長杯)

▽男子八〇〇m R (県知事杯)

- 一位 島方
- 二位 卯八郎
- 三位 今井

▽総合優賞 (村長杯)

- 一位 卯八郎
- 二位 三方
- 三位 井随

▽障害物 R (公民館長杯)

- 一位 水沢
- 二位 卯八郎
- 三位 番屋

▽水防訓練 (消防団長杯)

- 一位 称名
- 二位 遠藤
- 三位 島方

▽ハッスル R (体協会長杯)

- 一位 大原
- 二位 水沢
- 三位 卯八郎

▽力をあわせて (婦人会会長杯)

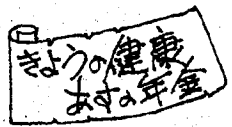
- 一位 井随
- 二位 横戸
- 三位 国見南

▽応援ハッスル賞
横戸、島方

愛の寄附

このたび湯東村耀峰会より恵まれない方へご寄附がありました。ご趣旨に沿うよう社会福祉協議会で使わせていただきます。

湯東村耀峰会 一万円
大変ありがとうございました。



社会保険庁提供のテレビ番組「きょうの健康あすの年金」を十月十三日から放送されますので、ぜひ、ごらんください。

(放送テーマ)
①気軽に相談社会保険。
②私たちの健康保険(1)。
③私たちの健康保険(2)。
④満二十歳です国民年金制度。
⑤いくらになる年金金額。
⑥こんなとき年金が受けられます。
⑦婦人の年金。
⑧利用しよう皆さんの施設です。
⑨自分でもうろう自分の健康。
⑩はたらきながら老齢年金を受けたい方の手続と年金額。

- ⑪国民年金の特例納付をしまししょう。
- ⑫年金はこのようにして裁定されます。
- ⑬年金の将来。

放送局	新湯総合テレビ (NST)
放送時間	(出)午前8時30分 午前9時8時45分
1回	10月13日(日)
2回	10月20日(日)
3回	10月27日(日)
4回	11月3日(日)
5回	11月10日(日)
6回	11月17日(日)
7回	11月24日(日)
8回	12月1日(日)
9回	12月8日(日)
10回	12月15日(日)
11回	12月22日(日)
12回	12月29日(日)
13回	12月31日(月)

あくやみ

山本	兼秋	%	兼一郎	今井
富井	真美	%	才一	五之上
武田	貫孝	%	照夫	遠藤
井上	守理	%	康雄	称名
丸山	江理	%	春以	昭
渡辺	哲也	%	正昭	遠藤
矢野	一樹	%	信一	井随
山保	李雄	%	栄一	国見
岡村	真広	%	茂	井随
吉川	知恵	%	克己	五之上
小林	雅恵	%	浩	遠藤
袖山	裕也	%	誠一	国見
山保	智弘	%	誠一	国見

作業停電について

お知らせ!!

- ▼十月三十一日(水)
午前九時~午後三時
井随の半分
- ▼十一月六日(火)
午前九時~正午
番屋、大原全部

番屋、大原全部